

愛知県長久手市および瀬戸市の養豚場で 豚コレラ発生（国内30例目）

【発生の経緯】

- 7月7日（日）・長久手市内の養豚場から飼養豚が異常を呈していると報告
・同日家畜保健衛生所の検査により豚コレラの疑い
- 7月8日（月）・精密検査の結果、豚コレラの疑似患畜であることが判明

【疑似患畜の数】

当該農場（長久手市）	577頭（陽性イノシシ関連の監視対象農場）
関連農場（瀬戸市）	213頭（同一経営者の別農場）
疑似患畜の合計	790頭

病原体侵入防止対策を徹底してください！

○飲水の適切な消毒の実施

- ・次亜塩素等により飲水消毒を実施！
定期的に塩素濃度を確認してください！

○車両消毒の徹底

- ・出入りする車両は徹底的に消毒。
- ・車内のハンドル・足マット等も消毒等を実施！



○野生動物の侵入防止対策

- ・ワイヤーメッシュ・電気柵の保守点検
衛生管理区域境界、畜舎周囲への石灰散布！
- ・畜舎・資材置場、防鳥ネット等の破損確認
ネズミ対策も実施！（ネズミ捕り、殺鼠剤）



○各豚舎専用の長靴、衣服を着用

- ・自らが持ち込まないように確実に実施！

異常があれば直ちに家畜保健衛生所へ連絡をお願いします！

飛騨家畜保健衛生所

TEL : 0577-33-1111（内線405）

FAX : 0577-32-9019

※閉庁時には案内に従い「1」番をプッシュしてください。土日・祝日、閉庁時も通報を受け付けています。